

授業科目名	課題実習	担当教員名	江川 隆子 看護系専任教員			
期 間	前期	履 修 学 年	1	2	3	4
単位数・時間	2単位・90時間					●
授業形態	実習		●－必修・○－選択			
授業の概要 学習目標	<p>〔授業の概要〕 各領域別看護実習の経験を踏まえて、今回課題実習で選択する看護領域において、さらに保健・医療・福祉のチームケアの一員として行動するために看護実践に必要な知識・技術を理解し、保健医療チームの役割を学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指導看護師とともに行動を共にし、看護の役割を理解する。 2. 保健医療チームの一員としての役割・活動方法を学ぶ。 3. 継続看護の必要性および方法について学ぶ。 4. 専門職業人としての自覚と責任を持ち、自己の課題を明らかにする。 					
授業回数	授 業 の 内 容					
	<p>実習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生が選択した看護領域での特徴を踏まえて、主に以下のような内容を学習する。実習形態は、原則として見学実習とする。また、実習場所や個々の学習の課題などはグループカンファレンスで検討し、決定する。 <ol style="list-style-type: none"> 1) チームリーダーと行動を共にし、役割を学ぶ。 2) 看護カンファレンスに参加し、患者の看護問題やその解決方法について学ぶ。 3) 看護師と行動を共にし、患者の入院・退院における看護師の役割を学ぶ。 4) 外来看護師と行動を共にし、継続看護における看護の役割を学ぶ。 5) 保健師と行動を共にし、地域住民の健康指導における役割を学ぶ。 6) 実習で受け持った患者（成人）の看護診断について再考し、アセスメントを含めその看護援助を再検討する。 2. 課題：実習レポートを提出 <p>実習期間 4年次前期（4月～9月）の範囲で1～3日程度</p> <p>その他の事項および実習の詳細については、別途配布する。</p>					
成績評価の方法	出席状況、カンファレンス参加状況、課題レポートなど総合的に評価する。					
テキスト	特に定めない。					
参考図書						
履修上の留意点						